

日野町議会定例会会議録

令和8年6月定例会議

令和8年6月1日（第1日）

開会 9時05分

散会 9時37分

1. 出席議員（14名）

1番	錦戸由佳	8番	山本秀喜
2番	福永晃仁	9番	高橋源三郎
3番	谷口智哉	10番	加藤和幸
4番	松田洋子	11番	後藤勇樹
5番	柚木記久雄	12番	中西佳子
6番	川東昭男	13番	西澤正治
7番	野矢貴之	14番	杉浦和人

2. 欠席、遅刻、途中退席および早退議員

なし

3. 会議録署名議員

4番	松田洋子	8番	山本秀喜
----	------	----	------

4. 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名（22名）

町長	堀江和博	副町長	安田尚司
教育長	安田寛次	政策監	縄稚隆司
総務主監	吉村俊哲	厚生主監	福田文彦
産業建設主監	嶋村和典	教育次長	正木博之
総務課防災危機管理担当課長	岡本昭彦	税務課長	杉村光司
企画振興課長	大西敏幸	交通環境政策課長	小島勝
住民課長	増田武司	福祉保健課長	芝雅宏
子ども支援課長	森弘一郎	農林課長	奥野彰久
商工観光課長	加納治夫	建設計画課長	杉本伸一
会計管理者	三浦美奈	学校教育課不登校対応担当課長	赤尾宗一
生涯学習課長	齒黒香織	生涯学習課歴史文化財担当課長	岡井健司

5. 事務のため出席した者の職氏名（2名）

議 会 事 務 局 長 園 城 久 志 議 会 事 務 局 書 記 奥 村 好 美

6. 議事日程

- | | | |
|-----|----|--|
| 日程第 | 1 | 会議録署名議員の指名について |
| 〃 | 2 | 会議期間の決定について |
| 〃 | 3 | 議第 2 号 日野町農業委員会委員の任命について |
| 〃 | 4 | 議第 3 号 日野町農業委員会委員の任命について |
| 〃 | 5 | 議第 4 号 日野町農業委員会委員の任命について |
| 〃 | 6 | 議第 5 号 日野町農業委員会委員の任命について |
| 〃 | 7 | 議第 6 号 日野町農業委員会委員の任命について |
| 〃 | 8 | 議第 7 号 日野町農業委員会委員の任命について |
| 〃 | 9 | 議第 8 号 日野町農業委員会委員の任命について |
| 〃 | 10 | 議第 9 号 日野町農業委員会委員の任命について |
| 〃 | 11 | 議第 10 号 日野町農業委員会委員の任命について |
| 〃 | 12 | 議第 11 号 日野町農業委員会委員の任命について |
| 〃 | 13 | 議第 12 号 日野町農業委員会委員の任命について |
| 〃 | 14 | 議第 13 号 日野町農業委員会委員の任命について |
| 〃 | 15 | 議第 14 号 日野町農業委員会委員の任命について |
| 〃 | 16 | 議第 15 号 日野町農業委員会委員の任命について |
| 〃 | 17 | 議第 16 号 日野町農業委員会委員の任命について |
| 〃 | 18 | 議第 17 号 工事請負契約について（農村整備事業（農道・集落
道整備事業）石子山トンネル長寿命化工事（その2）） |
| 〃 | 19 | 議第 18 号 工事請負契約について（町道西大路鎌掛線道路改良
工事（その13）） |
| 〃 | 20 | 議第 19 号 工事請負契約について（町道西大路鎌掛線橋梁工事
（その1）） |
| 〃 | 21 | 議第 20 号 工事請負契約について（日野中学校体育館空調設備
整備工事） |
| 〃 | 22 | 議第 21 号 町道の路線の認定について |
| 〃 | 23 | 議第 22 号 令和8年度日野町一般会計補正予算（第1号） |
| 〃 | 24 | 報第 3 号 令和7年度日野町一般会計繰越明許費繰越計算書 |
| 〃 | 25 | 報第 4 号 令和7年度日野町水道事業会計繰越計算書 |
| 〃 | 26 | 報第 5 号 令和7年度日野町下水道事業会計繰越計算書 |

会議の概要

－開会 9時05分－

議長（杉浦和人君） おはようございます。全員ご起立お願いします。

一同礼。

－起立・礼－

議長（杉浦和人君） ご着席下さい。

これより、令和8年日野町議会定例会令和8年6月定例会議を開会いたします。

ただいまの出席議員は全員であります。定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

ここで町長より挨拶があります。

町長。

町長（堀江和博君） 皆様、おはようございます。令和8年6月定例会議の開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。議員各位におかれましては、日々ご壮健にて議員活動にご精励いただいておりますことに対し、心から敬意を表する次第でございます。

6月を迎え、山々の緑も一層鮮やかとなり、いよいよ梅雨入りも間近となつてまいったところでございます。

まずはじめに、町政を取り巻く直近の動きについてご報告を申し上げます。新聞報道などでもご存じのとおり、去る5月29日、令和7年国勢調査の人口速報値が総務省統計局から公表されました。これによりますと、令和7年10月1日現在の本町の人口は2万10人となり、前回、令和2年調査の2万964人と比べ、954人、率にして4.55パーセントの減少となりました。滋賀県全体におきましても、人口は139万2,439人と前回調査から1.5パーセント減少し、140万人を下回るのは平成17年調査以来、20年ぶりとなったところです。県内で人口が増加したのは草津市、守山市、栗東市の3市ですが、本町を含む多くの市町で減少が続いている状況でございます。

人口減少は本町のみ課題ではなく全国に共通する大きな課題ではございますが、この数値を重く受け止めております。引き続き、子育て世代への支援や定住促進、そして地域の活力を未来へつないでいくための取組を、議員各位と共により一層進めてまいりたいと存じます。

加えまして、本年2月以降の中東情勢の緊迫化は原油価格の高騰のみならず、海上輸送の混乱を通じて建設資材の供給に深刻な影響を及ぼしているところです。品物そのものが入手できない、納期の見通しが立たないという、これまでにない事態が全国で生じているところでありまして、現に全国の自治体で施設整備の工期を見直す事例も出てきております。本町が控えております各種施設整備につきましても、確かな資材を確実に確保し、責任を持って事業を完遂していくため、情勢を慎重に

見極めてまいりたいと考えております。

進捗状況につきましては、適時適切に情報共有を図りつつ、必要に応じて進め方や時期について改めてご相談を申し上げる場面も想定されますが、議員各位には何とぞ現状をご賢察いただき、深いご理解を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、この4月、5月は各種団体の総会月ということで、町内でご活躍を頂いております各種団体の総会に多数出席をさせていただきました。地域を支える皆様の変わらぬ熱意と主体的な活動に対し、改めて深く感謝を申し上げる次第です。

このほか4月には、4月4日に消防団の入退団・昇任式が行われました。今年度から新たな消防団長を任命させていただきましたが、退団された奥平前消防団長の35年の長きにわたるご尽力に敬意を表すとともに、嶋村新団長のこれからの活躍に期待を寄せるところです。

日野町では地域の安心安全のため、180名の方々がそれぞれのお仕事や生活を持ちながらも日々精進を頂き、消防団員として活動いただけることとなり、ご家族や職場をはじめ、地域のご理解にも深く感謝を申し上げます。

4月20日には滋賀県首長会議が、三日月滋賀県知事をはじめ、県下の市長、町長の参加の下、町民会館わたむきホール虹で開催をされました。滋賀デスティネーションキャンペーンに係る各自治体の対応や災害対策としてのトイレ、キッチン、ベッドの備蓄について、県と市町のより適切な連携、協力に向けて話し合いを行ったところです。

5月に入りますと、3日には856年の歴史ある日野祭が盛大に挙行されました。宵祭では各町の曳山でちょうちんに明かりをともしていただき、祭りばやしをにぎやかに奏でていただきました。本祭りも含め、終始人々の晴れやかな笑顔に、無事開催いただいたことを大変ありがたく感じているところです。

お祭りには、松阪市の市長様、議長様、また会津若松市の議長様、近江日野商人のつながりの埼玉県秩父市長様、また三日月知事や岸本副知事など、その他当町と交流をさせていただいているたくさんのお客様からも遠路お越しを頂き、ご観覧を頂いたところです。皆様、歴史ある祭りとそれを継続していただいている地域住民の皆様の尽力に大変感銘を受けておられたところです。

改めて、祭りを通じて伝統を守ってくださっている方々に感謝し、心のよりどころとなる日野祭がこのように行われたことを大変ありがたく感じているところです。

5月21日から24日までの4日間には、蒲生ゴルフ倶楽部を会場に、第93回日本プロゴルフ選手権大会が開催をされました。日本最古の歴史と伝統を誇る大会ということもあり、大変多くの方が観戦に来られ、町内の子どもたち13名がエスコートキ

ッズとしてプロ選手と一緒に入場するという大変貴重な機会も頂き、大会にすばらしい華を添えていただいたところでございます。

また、昨日でございます。74年の長きにわたり地域の子どもたちを温かく見守り、健やかな成長を支えていただいた西大路幼稚園のお別れ会が開催をされました。卒園児の皆様、地域の皆さん、多数参加を頂き、74年の歴史やたくさんの思い出を振り返り、感謝を伝え合う機会を設けていただいたということは大変にありがたく、すばらしいことだと感じています。

日野の未来を担っていく子どもたちの成長を大切に、今後も町全体で幼児教育保育の充実を図ってまいりたく考えております。

さて、本日提案をさせていただきます議案でございます。一般会計補正予算1件をはじめ、人事案件15件、工事請負契約4件、町道の路線認定1件、報告3件について提案をさせていただきます。案件につきまして、ご理解を頂き、慎重審議の上、賛同を賜りますようお願いを申し上げます。開会のご挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

議長（杉浦和人君） 本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

本会議期間の会議録署名議員は、会議規則第118条の規定により、4番、松田洋子君、8番、山本秀喜君を指名いたします。

日程第2 会議期間の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。本定例会議の会議期間は、本日から6月24日までの24日間といたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

－異 議 な し－

議長（杉浦和人君） ご異議なしと認めます。よって、本定例会議の会議期間は、本日から6月24日までの24日間と決定いたしました。

ここで、議事に入ります前に諸般の報告を行います。

一部事務組合議会の結果報告が議長に提出されておりますので、その報告を私のほうから行います。

東近江行政組合議会についての報告を行います。令和8年第1回東近江行政組合議会定例会が、去る3月12日、開会されました。付議されました議案は、議案第1号、東近江行政組合火災予防条例の一部改正について、議案第2号、東近江行政組合職員の給与に関する条例の一部改正について、議案第3号、東近江行政組合情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について、議案第4号、令和7年度東近江行政組合一般会計補正予算（第2号）、議案第5号、令和7年度東近江行政組合救急医療特別会計補正予算（第2号）、議案第6号、令和8年度東近江行政組合一般会計予算、議案第7号、令和8年度東近江行政組合救急医療特別会計予

算、以上7議案が一括提案されました。1名の議員から質疑を行われました後、討論なく採決の結果、全員賛成により、全ての議案が可決されました。

次に、追加日程があり、まず、議案第8号、東近江行政組合監査委員の選任につき同意を求めることについて提案がありました。この議案は、組合議会選出の監査委員であった愛荘町の上田太治監査委員の任期満了に伴い、新たに近江八幡市選出の間宮泰樹議員の選任同意を求めるもので、全員賛成で同意をされました。

続いて、人事案件6件について日程が追加されました。まず、東近江市選出の青山孝司副議長から副議長の辞職願が提出され、許可されました。このことにより、副議長選挙が行われ、議長の指名推選により愛荘町選出の河村善一議員が副議長に当選されました。

次に、近江八幡市選出の小西はげむ議長から議長の辞職願が提出され、許可されました。このことにより、議長選挙が行われ、議長の指名推選により東近江市選出の青山孝司議員が議長に当選されました。

次に、管理者の小西 理近江八幡市長から管理者の辞職願が提出され、同意されました。このことにより、管理者の選任が行われ、議長の指名推選により、小椋正清東近江市長が管理者に選任されました。

以上で定例会の日程は全て終了し、閉会となりました。

一部事務組合議会の報告を終わります。詳細につきましては、事務局にてご閲覧をお願いいたします。

続きまして、議長公務に係る報告を行います。

去る3月25日、第77回滋賀県町村議会議長会定期総会が、東 勝滋賀県副知事、柴田清行滋賀県議会議長代理、伊藤定勉滋賀県町村会会長を来賓に迎え、滋賀県農業教育情報センターにおいて開催され、私と野矢副議長が出席いたしました。

議事では、令和7年度の会務報告、令和6年度の一般会計決算ならびに令和8年度の事業計画および一般会計予算の報告がありました。

定期総会終了後には、町議会議長・副議長の研修が行われ、滋賀県農林水産部森野技監から「食の礎を担う力強い農業の実現に向けて」と題して講演があり、滋賀県の進める農業振興政策について理解を深めました。

4月22日には、蒲生郡町村議会議長会の定期総会が日野町役場において開催され、私と野矢副議長が出席いたしました。当日は、令和7年度の事業報告および決算の承認ならびに令和8年度の事業計画および予算について提案され、全議案、原案のとおり可決されました。

次に、5月26日には、町村議会議長・副議長の全国研修会が東京国際フォーラムにおいて開催され、私と野矢副議長が出席いたしました。研修会では「地方創生の先行き～地域未来戦略とともに～」と題して、一般財団法人地域活性化センター理

事長林崎 理氏から講演があり、続いて、東海大学教授の万城目正雄氏から「人口減少社会における外国人材の確保・育成の実践」と題して、また、京都女子大学学長竹安栄子氏から「男女共同参画で地域を元気に～人口減少社会を生き抜く方策～」と題して、それぞれ講演がありました。

最後に「女性模擬議会の取組」として、町制施行69年間、女性議員がいなかった宮城県蔵王町議会から、模擬議会を経て議員になられた3名の女性議員の事例発表とパネルディスカッションが行われ、いずれの講演も大変参考になるものであり、地域や議会の抱える課題の解決に向けて、きっかけとなる有意義な研修でありました。

翌27日には、広島において開催されました全国町村議会議長会理事会に全国町村議会議長会の副会長として出席し、全国議長会、共済会、議員互助会、それぞれの令和7年度事業報告、収支決算について話し合いを行いました。また、同日行われました全国町村議会議長会都道府県会長には滋賀県の会長として出席をいたしました。会議では、令和7年度の事業報告および収支決算などが議題とされ、全会一致で提案され、決定をいたしました。

以上で議長公務に係る報告を終わります。

次に、令和8年3月1日から5月31日までの間における議員派遣および議長公務につきましましては、議員派遣結果一覧表のとおりでありますので報告をいたします。

以上で諸般の報告を終わります。

日程第3 議第2号から日程第23 議第22号まで（日野町農業委員会の委員の任命についてほか20件）についてを一括議題として、町長の提案理由の説明を求めます。

あわせて、日程第24 報第3号から日程第26 報第5号まで（令和7年度日野町一般会計繰越明許費繰越計算書ほか2件）についても町長の報告を求めます。

町長。

町長（堀江和博君） それでは、提案理由の説明をさせていただきます。

日程第3から日程第17まで、議第2号から議第16号まで（日野町農業委員会委員の任命について）。

本案は、日野町農業委員会委員の任期が令和8年7月19日で満了するため、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定に基づき任命するものでございます。

それでは、任命同意を求めるものについて一括してご説明を申し上げます。

日程第3 議第2号、日野町農業委員会委員の任命について。

加納文弘氏は昭和33年7月14日生まれの67歳で、川原在住の認定農業者であり、現職の農業委員です。地域の農業者から推薦を受けておられます。

次に、日程第4 議第3号、日野町農業委員会委員の任命について。

石沢知恵子氏は昭和33年7月8日生まれの67歳で、中在寺在住の非農家であり、同法第8条第6項に規定されている農業委員会の所掌事項に関し利害関係を有しない者として、地域の農業者から推薦を受けておられます。

次に、日程第5 議第4号、日野町農業委員会委員の任命について。

満田久司氏は昭和28年8月6日生まれの72歳で、西大路在住の農業者であり、地域の農業者から推薦を受けておられます。

次に、日程第6 議第5号、日野町農業委員会委員の任命について。

奥野正巳氏は昭和34年12月29日生まれの66歳で、佐久良在住の認定農業者であり、地域の農業組合から推薦を受けておられます。

次に、日程第7 議第6号、日野町農業委員会委員の任命について。

高岡忠司氏は昭和30年3月22日生まれの71歳で、中山在住の農業者であり、現職の農業委員です。地域の農業組合から推薦を受けておられます。

次に、日程第8 議第7号、日野町農業委員会委員の任命について。

北岡寅吉氏は昭和34年10月18日生まれの66歳で、蔵王在住の認定農業者であり、現職の農業委員です。地域の農業組合から推薦を受けておられます。

次に、日程第9 議第8号、日野町農業委員会委員の任命について。

坪倉清司氏は昭和22年10月28日生まれの78歳で、増田在住です。認定農業者である法人の役員であり、現職の農業委員です。引き続き農業委員として応募を頂きました。

次に、日程第10 議第9号、日野町農業委員会委員の任命について。

奥村初代氏は昭和34年11月18日生まれの66歳で、下駒月在住の非農家であり、現職の農業委員です。同法第8条第6項に規定されている農業委員会の所掌事項に関し利害関係を有しないものとして、農業者から推薦を受けておられます。

次に、日程第11 議第10号、日野町農業委員会委員の任命について。

谷田千代子氏は昭和26年7月21日生まれの74歳で、大窪在住の非農家であり、同法第8条第6項に規定されている農業委員会の所掌事項に関し利害関係を有しない者として、農業者から推薦を受けておられます。

次に、日程第12 議第11号、日野町農業委員会委員の任命について。

門谷幸夫氏は昭和31年3月15日生まれの70歳で、いせの在住の認定農業者であり、現職の農業委員です。引き続き農業委員として応募を頂きました。

次に、日程第13 議第12号、日野町農業委員会委員の任命について。

西河正樹氏は昭和45年2月1日生まれの56歳で、蓮花寺在住の認定農家であり、現職の農業委員です。引き続き農業委員として応募を頂きました。

次に、日程第14 議第13号、日野町農業委員会委員の任命について。

岡 静男氏は昭和35年12月30日生まれの65歳で、鎌掛在住です。認定農業者であ

る法人の役員であり、現職の農地利用最適化推進委員で、地域の農業者から推薦を受けておられます。

次に、日程第15 議第14号、日野町農業委員会委員の任命について。

高木宗孝氏は昭和33年12月16日生まれの67歳で、迫在住です。認定農業者である法人の役員であり、地域農業法人から推薦を受けておられます。

次に、日程第16 議第15号、日野町農業委員会委員の任命について。

三添浩幸氏は昭和35年6月4日生まれの65歳で、三十坪在住の農業者であり、農業者から推薦を受けておられます。

次に、日程第17 議第16号、日野町農業委員会委員の任命について。

中野良造氏は昭和30年1月27日生まれの71歳で、小井口在住の非農家であり、同法第8条第6項に規定されている農業委員会の所掌事項に関し利害関係を有しない者として、農業者から推薦を受けておられます。

以上、議第2号から議第16号までの15名を農業委員の適任者として、任命同意を求めるものでございます。なお、任期につきましては、令和8年7月20日から令和11年7月19日までの3年間でございます。ご同意のほどよろしくお願いいたします。

日程第18 議第17号、工事請負契約について（農村整備事業（農道・集落道整備事業）石子山トンネル長寿命化工事（その2））。

本案は、石子山トンネル長寿命化工事を実施するため、同工事の入札を去る5月15日、14者による指名競争入札を行い、7,172万円をもって、黄地電工株式会社代表取締役、黄地友彦が落札したので、工事請負契約を締結しようとするものでございます。工事の内容は別添の参考資料のとおりで、工期は令和9年3月10日までとなっております。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

日程第19 議第18号、工事請負契約について（町道西大路鎌掛線道路改良工事（その13））。

本案は、町道西大路鎌掛線道路改良工事を実施するため、同工事の入札を去る5月15日、8者による指名競争入札を行い、1億8,132万4,000円をもって、株式会社今井工業代表取締役、今井哲二が落札したので、工事請負契約を締結しようとするものでございます。工事の内容は別添の参考資料のとおりで、工期は令和9年2月25日までとなっております。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

日程第20 議第19号、工事請負契約について（町道西大路鎌掛線橋梁工事（その1））。

本案は、町道西大路鎌掛線橋梁工事を実施するため、同工事の入札を去る5月15日、8者による指名競争入札を行い、1億5,794万9,000円をもって、株式会社大島組代表取締役、大島孝美が落札したので、工事請負契約を締結しようとするものでございます。工事の内容は別添の参考資料のとおりで、工期は令和9年2月25日ま

でとなっております。ご審議のほどよろしく願いいたします。

日程第21 議第20号、工事請負契約について（日野中学校体育館空調設備整備工事）。

本案は、日野中学校体育館空調設備整備工事を実施するため、同工事の入札を去る5月15日、11者による指名競争入札を行い、1億868万円をもって、株式会社今井工業代表取締役、今井哲二が落札したので、工事請負契約を締結しようとするものでございます。工事の内容は別添の参考資料のとおりで、工期は令和9年3月31日までとなっております。ご審議のほどよろしく願いいたします。

日程第22 議第21号、町道の路線の認定について。

本案は、新こども園の整備に伴い、周辺道路の交通量の増加に対応するため、県道中里山上日野線と町道横道線との間をつなぐ出雲川の南側道路の整備に向けて、町道の認定をいたしたく、道路法第8条第2項の規定に基づき提出するものでございます。ご審議のほどよろしく願いいたします。

日程第23 議第22号、令和8年度日野町一般会計補正予算（第1号）。

本案は、第1条のとおり、日野町一般会計予算の総額に歳入歳出それぞれ2,293万3,000円を追加し、予算の総額を119億2,293万3,000円とするものでございます。今回の補正予算は、国および県の補助金、地方債を活用し、マイナンバーカードで地方単独公費負担医療等を受けることができる環境整備に係るシステム改修に要する経費のほか、地域の中核となって農地を引き受ける認定農業者の経営改善に必要な農業用機械の導入を支援するために必要となる経費などについて、所要の予算措置を講じております。

それでは、詳細を説明いたします。お手元の議案、議第22号、令和8年度日野町一般会計補正予算（第1号）に添付しております歳入歳出補正予算事項別明細書をご覧ください。右側の説明欄のページで申し上げます。

まず、9ページの歳入につきましてご説明をいたします。

第15款・国庫支出金につきましては、地域診療情報連携推進費補助金および障害者総合支援事業費補助金を新規計上しております。

次に、第16款・県支出金につきましては、滋賀県地域農業構造転換支援事業補助金を新規計上しております。

次に、第19款・繰入金につきましては、財政調整基金繰入金を増額補正しております。

次に、第22款・町債につきましては、デジタル活用推進事業債を新規計上しております。

続きまして、11ページの歳出について説明をいたします。

第2款・総務費につきましては、財政管理事業におきまして、自治体予算査定業

務自動化・高度化システムを導入するために必要となる経費を新規計上しております。

次に、第3款・民生費につきましては、障害者総合支援事業におきまして、マイナンバーカードによりオンラインで更生医療および育成医療の資格確認ができる環境を整備するために、システムの改修等に必要となる経費を新規計上するとともに、障害福祉サービス等報酬改定および報酬改定に係る障害福祉従事者の処遇改善に伴い、システムの改修に必要となる経費を新規計上しております。また、町単独福祉医療費助成事業におきまして、マイナンバーカードによりオンラインで福祉医療の資格確認ができる環境を早期に整え、安定的な実施体制の整備を推進するために、システムの改修等に必要となる経費を新規計上しております。

次に、第6款・農林水産業費につきましては、近江米振興対策事業におきまして、グリーン近江農業協同組合が取り組む共同乾燥調製施設の再編合理化に向けた事業に対する国および滋賀県の補助に、東近江管内の2市2町で上乘せ支援を行うために必要となる経費を新規計上しております。また、担い手育成対策事業におきまして、地域の中核となって農地を引き受ける認定農業者の経営改善に必要な農業用機械の導入を支援するために必要となる経費を新規計上しております。

第2条の地方債の補正につきましては、4ページの第2表 地方債補正のとおり、デジタル活用推進事業債の追加を行うものでございます。

12ページは附属書類の地方債現在高調書でございます。

以上、令和8年度日野町一般会計補正予算（第1号）の提案説明といたします。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

日程第24 報第3号、令和7年度日野町一般会計繰越明許費繰越計算書。

本件は、地方自治法第213条第1項の規定に基づき、令和8年度に繰り越す事業として議決を頂きました第6次日野町総合計画中間見直し等業務支援のほか22件の事業につきまして繰越しを行いましたことから、地方自治法施行令第146条第2項の規定に基づき、繰越額および財源内訳について、繰越計算書のとおりご報告させていただきます。よろしくお願いいたします。

日程第25 報第4号、令和7年度日野町水道事業会計繰越計算書。

本件は、地方公営企業法第26条第1項の規定に基づき、水道事業会計において建設改良費の繰越しがなされたことから、地方公営企業法第26条第3項の規定に基づき、繰越額および財源内訳について、繰越計算書のとおりご報告させていただきます。よろしくお願いいたします。

日程第26 報第5号、令和7年度日野町下水道事業会計繰越計算書。

本件は、地方公営企業法第26条第1項の規定に基づき、下水道事業会計において建設改良費の繰越しがなされたことから、地方公営企業法第26条第3項の規定に基

づき、繰越額および財源内訳について、繰越計算書のとおりご報告させていただく
ものでございます。よろしくお願いいたします。

議長（杉浦和人君） 以上で提案理由の説明および報告を終わります。

以上をもちまして本日の日程は全て終了いたしました。

ご承認いただきました日程表により、6月2日から6月5日までおよび6月9日
から10日は、議案熟読のため休会といたします。なお、6月8日には午前9時から、
議会広報編集のため、議会広報常任委員会が開催されますので、よろしくお願いいたします。
6月11日には本会議を開き、質疑を行いますので、定刻ご参集をお願い
いたします。

本日はこれをもって散会いたします。

一同起立、礼。

－ 起 立 ・ 礼 －

議長（杉浦和人君） お疲れさまでした。

－ 散会 9時37分－